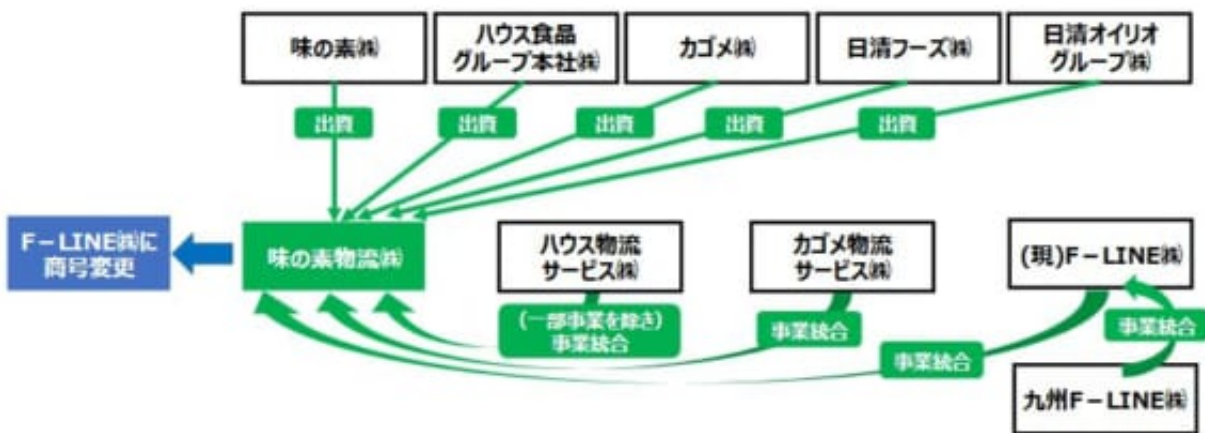


## 物流統合へ食品メーカー5社本腰、来春統合新会社

Edited By LogisticsToday On 2018/04/26

味の素、カゴメ、日清オイリオグループ、日清フーズ、ハウス食品グループ本社の食品メーカー5社は26日、それぞれの物流子会社やこれまでに共同で設立した物流会社を2019年4月1日に1社へ集約・統合すると発表した。

味の素物流を存続会社として、ハウス物流サービス、カゴメ物流サービス、F-LINE、九州F-LINEの4社を統合し、社名を「F-LINE」へと変更。メーカー5社の物流を一手に引き受ける全国規模の物流会社を発足させ、食品物流が抱える課題の解決に向けた取り組みを加速させる。新F-LINEの出資比率は味の素45%、カゴメ22%、日清オイリオグループ3%、日清フーズ4%、ハウス食品グループ本社26%となる。



食品物流分野では、ほかの分野と同様にトラックドライバーを中心に慢性的な物流従事者の不足に悩まされている。こうした事業環境の中、食品メーカー5社とMizkan(ミツカン)は15年2月、物流の効率化と安定化を目指して食品企業物流プラットフォーム「F-LINE」の構築に合意。

6社による協議体「F-LINEプロジェクト」で協議を重ね、関東・関西間の中距離幹線輸送の再構築、北海道エリアの共同配送などに取り組んできた。その後も味の素、カゴメ、日清フーズ、ハウス食品グループ本社の4社は、F-LINEプロジェクトが策定する物流戦略の実現と北海道、九州エリアの共同配送体制などの構築に向け、17年3月に現F-LINE、同年4月に九州F-LINEを発足させた。

食品メーカー5社とMizkanは今後もF-LINEプロジェクトで連携を継続し、トラックドライバーや物流センターなどの資産の共有、共同配送による配送件数の削減、幹線輸送の再構築など、「既存の枠組みを超えた強固な協働体制」を維持・確立し、持続可能な食品物流体制の強化を目指す。

### ■(新)F-LINEの概要

所在地:東京都中央区

設立:2019年4月1日

代表者:深山隆氏(代表取締役社長)

事業内容:貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、倉庫事業など

従業員数:2550人

資本金:24億8000万円

出資比率:味の素45%、カゴメ22%、日清オイリオグループ3%、日清フーズ4%、ハウス食品グループ本社26%

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/315443>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.